



# 定期総会議案書

---

**2022年(令和4年)5月28日(土)**

---

**午前10時より12時**

---

公益社団法人大阪府精神障害者家族会連合会

電話 06-6941-5797・FAX 06-6945-6135・E-mail [info@daikaren.org](mailto:info@daikaren.org)

〒540-0006 大阪府中央区法円坂1-1-35 アネックスパル法円坂A棟4階



---

## 2022年度（令和4年度） 大家連 定期総会 次第

---

### 会議体

---

会場 アネックスパル法円坂 3階2号

Zoom 併用

- 開会の辞 10時
- 定足数の確認
- 議長選出
- 議案提案
  - 第一号議案 2021年度 活動・事業報告
  - 第二号議案 2021年度 決算報告
  - 第三号議案 監査報告
  - 第四号議案 2022年度 活動・事業計画
  - 第五号議案 2022年度 収支予算案
  - 第六号議案 2022年度 新役員体制
- 議案の承認

定款第17条により、正会員過半数が出席し、その過半数（委任状を含む）をもって行う。



---

# 第1号議案 2021年度（令和3年度）活動・事業報告

（2021年4月1日から2022年3月31日）

---

## I 要望活動

---

### 1. 大家連要望書提出

【大阪府知事宛て】2021年度要望書を提出：令和4年1月24日

【大阪市長宛て】 同上

本年度は、コロナ感染状況の増減を繰り返し、大家連活動もその状況のなか、様々な制約を受け例年の要望項目から精査し項目を絞って要望。

#### 【医療】

- ① コロナ感染の際、精神科医療機関入院者および、地域医療機関通院者のコロナ専門治療医療機関での治療を可能にする連携の在り方と、具体的な受け入れ医療機関の提示
- ② コロナワクチン3回目接種について入院中の精神科病院、通院中の精神科医療機関において可能にする市町村医師会への働きかけ
- ③ （精神障害者と家族からの）24時間365日の精神保健福祉に関する相談窓口の設置
- ④ 身体拘束の時間規定の設置実現（WHO 世界原則では上限4時間—現行は時間規定なし）

#### 【地域生活】

- ⑤ すべての市民への精神疾患理解及び精神障害者への人権教育の義務化を。

##### < 内容 >

『精神疾患に関わる理解』のテキストを作成し、学習の実施。

「障害者権利条約」「大阪府障がい者差別解消条例」の要約テキストを作成し学習の実施

家族の体験をお話する場の確保

##### < 対象者 >

大阪府下、公立、私立 小学校、中学校、高校、大学、専門学校すべての教職員、児童生徒、学生、医療関係者（医師、職員、看護師、薬剤師）、一般市民（地域自治会、民生委員、事業所、行政機関、障害者施設事業所それぞれの全職員）

- ⑥ 「精神障害者にも対応した地域包括ケアプログラム」 略称 「にも包括」の早期具体化。  
対象者と具体的な事業名の明確化と公表。  
住まいの確保、訪問医療、その他の推進事業の具体的提示とその進捗状況と財政的裏付けと今後の見通しの公表。
- ⑦ 障害者虐待防止法に医療機関、および幼稚園、保育所、公立、私立すべての学校を対象にすることを国に要望すること

#### 回答状況

大阪府 2022年4月9日 (文書)

大阪市 2022年4月12日 (文書)

### 2. 「地域の在宅精神障害者への早期ワクチン接種の緊急要望」令和3年6月2日

#### 宛先

大阪府知事、大阪市長、堺市長、各市町村長、大阪府医師会、  
大阪精神科病院協会、大阪精神科診療所協会  
回答なし

### 3. 「大阪北区心療内科クリニック 放火殺人事件報道についてお願い」

#### 宛先

府庁記者クラブ22社  
加害者の慎重な通院歴報道へのありかた提起

共同通信より取材問い合わせあり

加害者の社会的孤立の病理とその対応の必要性の報道もあり、好ましい方向も伺えた。

## II 公益事業

### 1. 電話相談

#### < 目的 >

精神障害者とその家族の精神保健福祉の向上に寄与することを目的に、精神障害者にかかわる困りごとを抱える家族等を対象に、精神障害者の家族と家族が対等な関係で悩みを共有し、相談に応じる事業を実施した。

#### < 内容 >

- ① コロナ禍に相談員の安全のため 月曜日から金曜日 11時から15時のシフトとした。  
来所、訪問相談にも対応した。

- ② 理事 4名 相談員 12名 相談役 1名 電話相談アドバイザー 1名が  
対応した

### <実績>

#### 別表「2021年度相談実績報告」 P15 参照

2021年度コロナ感染拡大が続き緊急事態宣言、蔓延防止重点措置発出があり、電話相談体制は、高齢の相談員の安全を確保するため、対応時間短縮（11時から15時）などで乗り切らざるを得なかった。年間総件数は1133件であり、昨年度884件の130%となり、対応する体制のやりくりで、コロナ感染状況の中で、昨年を上回る相談ニーズにこたえることができた。

相談者の特徴は前年度同様の傾向がみられ、当事者の比率が約8割を占める結果となった。

その相談内容では、9割が生活に関する相談であった。地域の当事者と居場所、地域の相談場所との連携の不十分さは相変わらず垣間見られた。当事者への地域相談、支援体制のさらなる充実が望まれる。

### <ケース会議>

緊急事態宣言 蔓延防止等措置宣言などの合間をぬって

4月 7月 10月 11月 12月の5回開催した。

月ごとの実績表をもとに事例を共有し、問題に沿った相談の在り方を協議した。電話相談アドバイザー 寿良さん、顧問 遠塚谷さんの知識と経験によるアドバイスをいただいた。

相談者の混乱を整理する一助としての受容、共感を旨とする対応の工夫を協議するとともに、相談の背景にある、家族関係、地域支援の問題点を協議することにもなった。

服薬拒否、医療に安定してつながること、家族間の病気理解の難しさに伴う家族関係のもつれ、日常を支える家族負担、当事者と家族の孤立など、障害を背景にした当事者を尊重する精神医療の在り方、地域支援など構造的な問題は本年度も昨年に引き続き浮き彫りとなった。

## 2. 大阪府精神障がい者社会参加支援事業（精神保健福祉講座事業）

### (1) 講座の内容

#### <病気の理解と治療>

- 8月21日 「発達障害とはなにか、ともに暮らすために」 Zoom 開催昭和大学  
発達障害医療研究所所長 医師 加藤 進昌氏

#### <制度・社会資源として>

- 「精神医療を正しく理解するための教育の必要性」 延期

## <家族支援>

- 6月5日「親あるうちに備えよう親亡き後 今私たちにできること」  
親亡き後相談室関西ネットワーク 代表理事 藤井 奈緒氏  
Zoom 開催 DVD 作成 期間限定貸出
- 7月24日「8050問題を考える」ジャーナリスト 池上 正樹氏  
エル大阪 参加42名 Zoom、You Tube アップロード、DVD 作成
- 「当事者の暮らし報告」 延期
- Zoom を使って集まろう 圏域家族会  
きんきうえぶ・コーポラティーバまいど  
8ブロック：豊能、北摂、北河内、大阪市内、中河内、南河内、泉州、堺市

## (2) 特記事項

- ① 2021年度のコロナ感染状況拡大の状況をふまえ、6回の講座中2回は延期せざるをえなかった。  
コロナ禍の状況から今後オンライン利用が必須となることを見越して、きんきウェブ、コーポラティーバまいどの技術者集団によるパソコンやスマホを使ってZoomで講座が視聴できるよう準備セミナーを開催した。
- ② 延期となった講座を補充するため、好評であったみんなねっと近畿ブロック家族の集い（12月11日実施）資料を1500部資料集として冊子化した。  
精神科医療の問題点と、地域支援、家族支援の在り方を考察する適切な学習資料となった。

## 3. 啓発事業

### (1) だいかれん誌の発行

- ・年4回発行、家族会、精神科病院・診療所、保健所等へ配布（4500部）
- ・編集委員会（理事2名、会員4名）で企画、編集、配布を実施
- ・経費は、大家連の負担金と赤い羽根共同募金交付金（541,000円）により実施
- ・赤い羽根共同募金によるご支援に深く感謝いたします。

### (2) ホームページの活用

- ・ホームページにより、大家連の活動内容等を紹介
- ・情報提供により、会員以外の電話相談や講座への参加等が増加



### III 他団体との連携

---

#### 1. 全国との連携、障害者団体との連携

##### (1) みんなねっと（全国精神保健福祉会連合会）

- ① みんなねっと東京大会
  - ・ 10月7日（木）全体会、10月8日（金）分科会
  - ・ 基調講演：「当事者・家族が生き生きと地域で暮らしていくために」白石弘己氏（なでしこメンタルクリニック院長）
  - ・ 特別講演：「首都東京の精神医療を考える都立松沢病院の取り組み」斎藤正彦氏（東京都立松沢病院名誉院長）
- ② 「みんなねっと精神科医療への提言」について、会員からの意見を募集
- ③ 以上により「提言」をまとめ、行政、議会、医療機関等へ働き掛けるとしている。

##### (2) みんなねっと近畿ブロック

- ① 近畿2府4県の会長による「近畿ブロック代表者会議」を定例的に開催各府県連の経験、取り組み（議会への働きかけ、交通費の減免の活動など）を共有化
- ② みんなねっと近畿ブロック家族の集い
  - ・ 12月11日（土）ZOOMウェビナー開催
  - ・ 「考えよう新しい精神保健医療福祉」～大和川病院事件、神出病院事件を検証する～
  - ・ 講演、セミナー出演者  
有我讓慶氏（大阪精神医療人権センター理事、看護師）  
新銀輝子氏（兵庫県精神福祉家族会連合会会長）  
岡田久実子氏（全国精神保健福祉会連合会理事長）  
大野素子氏（大阪府精神障害者家族会連合会副会長）：司会、進行
  - ・ 各府県連代表が挨拶：大家連、滋賀県連、京家連、奈良県連、和歌山県連
  - ・ ZOOMによる視聴者：70余名

##### (3) 大阪障害フォーラム（ODF）：府下28団体で構成

- ① 当面する実践課題「医療費問題」：2021年3月老人医療費の経過措置が終了（65歳以上の精神障害者は、1級以外は助成の対象外となる）  
その他：コロナ問題、旧優生保護法による強制不妊手術問題 など
- ② 大阪府との定例意見交換会（12月に開催）  
「医療費問題」について重点的に論議  
大家連からは、医療費問題、精神障害者の地域生活等について要望

## IV 仲間作り

---

### ○ 配偶者。パートナーの集い

今年度もコロナウイルス感染症拡大の影響で、中止の月が多く、3月・7月・10月・11月・12月の5回になりました。

3月（3名）・7月（7名）・10月（2名）・11月（2名）・12月（7名）と参加者の数は少ないですが、毎回初めての方がいます、配偶者の立場の悩み・苦悩が多いが、相談や悩みを話せる場所もなく、参加した時は日頃の思いを出しています。

なかなか継続した参加にはなりません、ホームページ等で「配偶者・パートナーの集い」があることを探し出し、参加してきて地域家族会につながった方もいます。大家連の存在を知ること、会員拡大につながればと思います。

### ○ おしゃべりカフェ

## 2021年度 活動報告

---

新型コロナワクチン感染拡大のため2回だけの開催実施

2021年10月10日（日） 長居植物園にて開催 7名参加

2022年2月13日（日） 大阪市立中央会館 第1会議室にて開催 5名参加

## V 理事 月次活動報告

---

別添 理事活動記録表 P17

---

## 第2号議案 2021年度（令和3年度）決算報告

---

決算書 別添 P20

---

## 第3号議案 監査報告書

---

別添 P23

---

## 第4号議案 2022年度（令和4年度）活動・事業計画

---

2022年3月25日臨時総会 承認済み

### I 私たちの目指すもの

---

障害者権利条約に基づく障害者の権利と自由の享受を可能にすることを目指し、精神障害者と家族が地域で孤立することなく、差別なく当たり前で暮らすことができる社会を目指す。

#### 1. 行政等への働きかけ（課題の実現に向けて）

##### (1) 行政への要望活動

大阪府知事、大阪市長、各市町村長への要望書の提出と協議の場を持つ。

##### (2) 議会への要望活動

大阪府議会、大阪市議会、各市町村議会への要望、陳情、意見書などの提出。

##### (3) 行政各種委員会への参画

##### (4) 国への働きかけ

「みんなねっと」を通じて国の各種委員会への参加、行政に国への働きかけを促す。

## 課題

### (1) 安心できる地域生活の実現

- ① 精神保健福祉手帳 2 級所持者の医療費助成の実現
- ② 公共交通機関の運賃割引の実現
- ③ 当事者の日中活動の場の拡充の実現
- ④ 住まいの場の保障と拡充の実現
- ⑤ 訪問看護、ヘルパー制度等在宅支援の充実
- ⑥ 家族の病気、休養を要する時などに、利用できるショートステイの充実及び緊急の場合にも対応する、利用規定の簡便化

### (2) 精神科医療の充実

- ① 保健所の人材及び、機能の強化による緊急時の受診につながるまで保健所・保健センターによる、責任ある介入支援の強化  
保健所による精神疾患の相談、訪問業務の強化
- ② 多職種による訪問型医療制度アウトリーチの早期実現
- ③ 5 大疾病として差別ない 3 次救急システム並びに入院など医療処置の強化
- ④ 精神科特例の実質的廃止
- ⑤ 市立病院等への精神科の削減を止め設置義務とする。
- ⑥ 身体拘束の精神保健福祉法第 37 条規定（拘束時間規定なし）の見直しへの法改正を国に働きかける。
- ⑦ 医療保護入院の見直しを進める。
- ⑧ 医療従事者、または法律専門家による本人の基本的人権に配慮した入院同意を進める。
- ⑨ 2017 年度並みの身体拘束項目を含む 630 調査の開示の実現。  
（\*2018 年度は開示なし、2019 年度以降は開示様式が変更され、身体拘束など詳細項目が一覧できなくなった。）

### (3) 精神障害者への差別と偏見解消

- ① すべての児童、生徒、学生、すべての成人府民への精神疾患教育と障害者権利条約に基づく人権教育義務化の実現
- ② 大阪府障害者差別解消条例の理解を進めるための大阪府によるすべての府民に条例研修の義務化の実現。
- ③ 家族や当事者として受けた差別事例の伝えやすい市町村窓口、あるいは大阪府広域相談窓口のわかりやすい表示の実現

## 2. 全国との連携、障害者団体との連携

- (1) みんなねっと（全国精神保健福祉会連合会）への参画
- (2) みんなねっと近畿ブロックへの参画
- (3) 大阪障害フォーラム（ODF）への参画

## 3. 仲間作り

配偶者、パートナーの集い

毎月第2日曜日 午前10時より12時 大家連事務所にて開催  
(ホームページに掲載)

おしゃべりカフェの開催

### 2022年度活動計画

with コロナの時代、これまでの偶数月定期開催方法を転換して、不定期で全6回  
すべて屋外にて開催予定

- 2022年4月14日(日) 長居植物園にて開催(済) 7名参加
- 2022年5月8日(日) 長居植物園にて開催(予定)
- 2022年6月12日(日) 長居植物園にて開催(予定)
- 2022年10月9日(日) 長居植物園にて開催(予定) 開催場所変更の可能性あり
- 2022年11月13日(日) 長居植物園にて開催(予定) 開催場所変更の可能性あり
- 2023年3月12日(日) 大阪城公園にて開催(予定)

## 4. 家族会どうしの交流、情報交換(圏域交流会)活性化。

## 5. 政策委員会

昨年度の構成と同じく 理事、会員有志で構成する。

精神保健福祉の現状と情報を共有する。

会員に伝え、議会・行政に働きかける方向を協議し、理事会へ提言する。

## II 公益事業（大阪府、府社協の委託事業）

---

### 1. 精神保健福祉講座（大阪府精神障がい者社会参加支援事業）

理事2名 講座委員2名

別表添付 P16

### 2. 家族相談事業（大阪府精神障がい者相談支援事業）

理事4名 相談員12名

家族相談員による電話相談 来所相談を受ける。

精神障害者家族の悩みの傾聴

社会資源、福祉サービスの紹介

体験に基づく医療や地域生活情報の提供

毎週 月曜から金曜 10時から15時

コロナ禍では時間帯変更の場合があります。

ケース会議 毎月第二金曜日 相談員と電話相談アドバイザー、顧問の参加で事例検討をし、相談体制の充実と強化を図る。

### 3. 啓発事業

- (1) だいかれん紙の発行 理事 1名 編集委員 4名 相談役 1名
- (2) ホームページの作成
- (3) 大家連紹介リーフレット作成 など

付記 — だいかれん誌は赤い羽根共同募金のご支援で2021年度発行配布事業を2022年3月1日発送をもって完了いたしましたことをご報告いたします。  
赤い羽根共同募金のご支援に感謝申し上げますことも合わせて報告いたします。

## III 収益事業

---

そうめん販売事業は廃止とし、家族会ごとに実施する。

精神保健福祉講座一覧 添付 P16

会員からの意見 添付 P19

---

## 第5号議案 2022年度（令和4年度）収支予算書

---

2022年3月25日臨時総会認済み

添付 P24

---

## 第6号議案 2022年度（令和4年度）新役員体制（案）

---

理事	大野 素子	会長	(大阪市 はあぶ東住吉)
理事	山本 美世子	副会長	(羽曳野・藤井寺まつしの家族会)
理事	奥村 勲	副会長	(寝屋川市 みつわ会)
理事	佐野 朋慶		(富田林 ほっこり会)
理事	堀居 努		(箕面市 グループ 風)
理事	三好 忍		(高槻明星会) 新任
理事	東 泰敬		(泉佐野市 三枝会家族会) 新任
監事	堀田 久雄		堀田税理士事務所
顧問	遠塚谷 富美子		
相談役	倉町 公之		(高槻明星会)
電話相談アドバイザー	冨良 昌子		(大阪精神保健福祉士協会)

辞任	理事（会長）	倉町 公之	(高槻明星会)
	監事	誓山 京子	(箕面市 グループ風)
	相談役	奥村 勲	(寝屋川市 みつわ会)

### 付記

定款第20条により理事会役員（正副会長）は本定期総会終了直後 理事会を開催し、理事互選で決定する。

## 精神保健福祉講座一覧

実施年月日	講師	演題	場所 使用媒体
6月25日 (土) 13時30分 から	菊山 祐貴氏 新阿武山病院精神科医師 大阪医科薬科大学神経精神医学教室	「精神科医療の現状と これから」 大野	オンライン併用 エル大阪 視聴覚室
調整中	斎藤 環氏 精神科医	(仮題) 「オープンダイアログって なんだろう」	オンライン併用 会場 など検討中
9月24日 (土) 13時30分 から	山田 浩雅氏 愛知県立大学 看護学部 准教授	「精神医療を正しく理解 するための教育の必要性」 佐野	オンライン併用 アネックスパル 6階12号室
8月27日 (土) 13時	新澤 伸子氏 武庫川女子大学	「発達障害の視点から考える ～生きずらさへの視点～」 誓山	オンライン併用 アネックスパル 6階12号室
調整中	地域で暮らし報告	当事者 複数名	オンライン併用
調整中 5月から 12月の間	オンライン媒体に なれるための 圏域ごと研修	コーポラティブバマイド きんきウェブ	圏域ごとに調整

\*新型コロナウイルス感染状況によって、実施日、また実施形態が変更になる場合があることをご確認ください。



## 2021年度相談実績報告

月	新規	再	計	母	父	兄弟 姉妹	本人女	本人男	配偶者	子	その他	医療	生活	訪問	来所
4月	11	108	119	19	1	1	29	64	5		1	7	112		
5月	11	71	82	16		1	6	53	4	2		8	74		
6月	25	84	109	27	2	5	8	63	2	1	1	20	89		
7月	16	98	114	19			27	64			3	12	102		1
8月	20	95	115	18		1	14	78	2			3	112		
9月	21	97	118	27		3	13	69	3		2	9	109		
10月	27	100	127	24		2	16	71	6		4	10	117		
11月	20	92	112	23	1	6	21	57	1			8	105		
12月	16	83	99	21	4	1	15	53	1		4	16	84		
1月	7	32	39	11		1	5	22		1		4	38		
2月	11	14	25	7			3	13		1	1	2	23		
3月	21	53	74	22			6	44		2		9	65	1	
計	206	927	1133	234	8	21	163	651	24	7	16	108	1030	1	
%	18.2	81.8		20.8	0.7	1.9	14.5	57.9	2.1	0.6		9.5	90.5		0

\*医療と生活は複数回答となり総件数とは合致しない

### 件数

月平均100件を前後する。コロナ禍で相談員数限定による件数減は否めない。新規は2割前後、リピーターは8割前後との傾向も変わらない。ただし2月は新規相談の割合が44%との結果であった。

### 立場

本人男が毎月5割から6割強を占める。それに次ぐのが、母の頻度である傾向も変わらない。本人たちの相談が8割強となった。

### 相談内容

生活にかかわる相談が9割を占めた。本人たちからの日々の暮らしの不安、出来事の訴えなどが主である。新規相談者の内容、立場を分析するには至っていないことが今後の課題である。

# 理事活動記録表

＜令和3年4月＞		
2	金	精神保健福祉講座委員会
8	木	三役会 14時～事務所、多良氏挨拶
11	日	配偶者パートナーの集い中止
16	金	電話相談ケース会議 3F 4号室
16	金	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
23	金	理事会連絡会 14時～ZOOM
25	月	大阪府こころの健康総合センターベシック研修A
＜令和3年5月＞		
1	土	三役会 14時～
6	木	大阪府自立支援課の監査
9	日	配偶者パートナーの集い中止
10	月	理事会 13時～、理事連絡会 ZOOM
28	金	定期総会 (書面総会) ZOOM、理事連絡会
＜令和3年6月＞		
2	水	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
5	土	精神保健福祉講座① (藤井奈緒氏)
13	日	配偶者パートナーの集い中止
16	水	みんなねっと総会 (書面総会) ZOOM
16	水	理事連絡会 15時～ZOOM
18	金	電話相談ケース会議中止
23	水	理事連絡会 14時～ZOOM
24	木	大阪府差別解消協議会 ZOOM
26	土	ODF (大阪障害フォーラム) 年度総会
28	月	三役会 (相談役・事務局) ZOOM
＜令和3年7月＞		
2	金	政策委員会 14時～ZOOM
8	木	大阪市との意見交換会 13時～
11	日	配偶者パートナーの集い
12	日	だいかれん誌 267号発行
14	木	理事連絡会 (3F 4) 14時～
16	金	電話相談ケース会議 3F 4
16	金	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
24	土	精神保健福祉講座② (池上正樹氏)
＜令和3年8月＞		
1	日	三役会 (相談役・堀田監事) 16時～
6	金	大阪府こころの健康総合センターベシック研修B
8	日	配偶者パートナーの集い中止
11	月	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
12	木	臨時三役会 9時～ZOOM (21日の講座の件)
18	水	理事連絡会 13時半～ZOOM
20	金	電話相談ケース会議中止
21	土	精神保健福祉講座③ (加藤進昌氏)
30	月	臨時拡大三役会 (佐野・古元) 15時～ZOOM
31	火	大阪市保健師研修 (大阪市心の健康センター)
＜令和3年9月＞		
3	金	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
6	月	大阪府障がい者介護給付費等不服審査会
8	木	近畿ブロック代表者会議
12	日	配偶者パートナーの集い中止
16	水	三役会 (堀田氏・古元) 事務所
17	金	電話相談ケース会議中止
20	火	だいかれん誌 268号発行
22	木	理事連絡会 13時半～ZOOM
24	金	大阪府精神医療機関療養環境検討協議会
25	土	政策委員会 16～17時半 ZOOM
＜令和3年10月＞		
8	金	政策委員会 14時～ZOOM
10	日	配偶者パートナーの集い
11	月	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
15	金	電話相談ケース会議 3F 6号室
16	土	泉州ブロック圏域交流会
23	土	精神保健福祉講座③ (加藤進昌氏) ZOOM
26	火	理事連絡会 14時～ZOOM
29	金	大阪市施作推進協議会
＜令和3年11月＞		
4	木	緊急理事連絡会 14時～ZOOM
9	火	三役会 大家連事務所にて
13	金	代表者会議 6F 2号室 13時半～
14	日	配偶者パートナーの集い
19	金	電話相談ケース会議 3F 6号室
15	月	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
25	木	大阪府社会福祉大会
26	金	大阪府精神科療養環境検討協議会
＜令和3年12月＞		
10	金	だいかれん誌 269号発行
11	土	みんなねっと近畿ブロック家族の集い in 大阪
12	日	配偶者パートナーの集い
17	金	電話相談ケース会議 3F 6号室
20	月	大阪市高齢者障害者虐待防止連絡会
20	月	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
22	水	大阪府権利擁護推進運営協議会
23	木	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
27	月	理事連絡会 10時半～ZOOM
＜令和4年1月＞		
5	木	三役会 (相談役) 14時～ZOOM
18	火	理事連絡会 15時～ZOOM
19	木	近畿ブロック代表者会議
22	土	臨時三役会 (堀田先生、相談役) 14時～ZOOM
＜令和4年2月＞		
5	土	三役、堀田監事会議 10時～ZOOM
9	水	三役会 (相談役、事務局) 14時～ZOOM
10	木	大阪府障がい者施策推進協議会
16	水	近畿ブロック代表者会議
18	金	大阪府地域移行推進部会精神障害者地域移行推進ワーキンググループ
21	月	大阪府障がい者虐待防止推進部会
21	月	理事連絡会 14時～ZOOM
25	金	大阪市障害者施策推進協議会 精神障害者地域生活支援部会
28	月	拡大三役会 14時～ZOOM
＜令和4年3月＞		
1	火	だいかれん誌 270号発行
2	水	三役会 14時～ZOOM
4	金	理事会 14時～ZOOM
7	月	大阪市障害者施策推進協議会 障害者計画策定・推進部会
8	火	議案書印刷発送準備
11	金	大阪府精神科医療機関療養環境検討協議会
16	水	ODF (大阪障害フォーラム) 代表者会議
17	木	緊急三役会 20時～ZOOM
18	金	電話相談ケース会議中止
23	木	みんなねっと家族の集い IN 大阪完了版冊子郵送
23	木	大阪府障がい者社会参加推進協議会 10時～ZOOM
25	金	臨時総会 10時～ZOOM、理事連絡会
25	金	大阪市障害者施策推進協議会 精神障害者地域生活支援部会
28	月	拡大三役会 14時～ZOOM

---

## 第4号議案と第5号議案に関するご意見

---

### 第4号議案 2022年度活動・事業計画

#### I. 私たちの目指すもの

#### 行政等への働きかけ(課題の実現に向けて)、に関するご意見

→

(1).(2).(3)はいずれも重要ですが、課題(1)安心できる地域生活の実現の①及び②の項目は家族が大家連の必要性を身近に実感できるので、早期の実現を求めます。

#### 課題(3) 精神障害者への差別と偏見解消

#### すべての児童、生徒、学生、全ての成人府民への精神疾患教育と障害者権利条約に基づく人権教育義務化の実現、に関するご意見

→

精神疾患は思春期に発病しやすいので、中学校から精神疾患教育を始めてほしい。

#### 課題(1) 安心できる地域生活の実現

#### 精神保健福祉手帳2級所持者の医療費助成の実現、に関するご意見

→

精神科以外の医療費3割はしんどい。内科、歯科に行く事も多く2割か1割にならないものだろうかという意見が多く出ました。

#### II. 公益事業の2. 家族相談事業(大阪府精神障がい者相談支援事業)

\*ただし、令和5年度は電話相談事業の見直しをする。

#### に関するご意見

→

どのような見直しをする予定でしょうか？

法人会計で重要な部分です。内容によっては賛成しかねます。

お返事欲しいです。

### 第5号議案 2022年度収支予算書 に関するご意見

→

2023年度の予算書については、是非2022年中に改正される事を望みます。

勘定科目	(公益事業)			小計	(収益事業)	法人会計	合計
	社会参加 (福祉講座)	相談支援 (相談事業)	共同募金 (だいかれん誌)		(島手そうめん)	(大家連)	
会費収入 (41、家族会)(53、賛助会員)						966,000	966,000
本部会計から公益(相談支援)へ補填		483,000		483,000		-483,000	
補助金 国からの補助金		2,004,000		2,004,000			2,004,000
助成金(委託費含)	1,749,000		541,000	2,290,000			2,290,000
寄付金(病院・診療所・クリニック)						570,000	570,000
本部会計から公益(相談支援)へ補填				0			
寄附金(理事・相談員・その他)						1,472,865	1,472,865
本部会計から公益(だいかれん誌)へ補填				0			
寄附金(特別寄附金) 個人寄付						492,100	492,100
収益事業収入 (島手そうめん)					814,460		814,460
雑収入(受取利息含) 本の売上・その他						76,667	76,667
他会計より振替 そうめん純利益		153,450		153,450			153,450
預金から繰入							0
収入合計	1,749,000	2,640,450	541,000	4,930,450	814,460	3,094,632	8,839,542
事業費計	1,824,922	2,873,690	811,260	5,509,872	814,460	0	6,324,332
仕入高 (島手そうめん)				0	661,010		661,010
相談員手当		2,535,000		2,535,000			2,535,000
旅費交通費 相談員交通費・各種委員交通費・講師交通費	100,910	265,540	16,900	383,350			383,350
通信運搬費 家族会お知らせ、冊子発送・だいかれん誌発送	155,762		45,892	201,654			201,654
印刷製本費 冊子印刷・チラシ印刷・資料印刷	415,480	54,450	441,650	911,580			911,580
消耗品費 コピー用紙・宛名シール	66,279		30,602	96,881			96,881
委員手当				0			0
支払手数料 ホームページ更新	24,440			24,440			24,440
負担金 関西定期刊行物加入分担金			21,906	21,906			21,906
報償費	908,000		254,310	1,162,310			1,162,310
使用料及び賃貸料 会場費	154,051	18,700		172,751			172,751
収益から公益へ振替(島手そうめん)				0	153,450		153,450
管理費計	0	0	0	0	0	2,604,939	2,604,939
福利厚生費						10,000	10,000
報償費						260,000	260,000
法定福利費 労災保険						20,065	20,065
渉外費 手土産							0
会議費						5,040	5,040
旅費交通費 理事・相談員交通費						21,040	21,040
通信運搬費 切手・ヤマト運輸(発送)・電話料金						177,375	177,375
印刷製本費						21,010	21,010
減価償却費						115,316	115,316
消耗什器備品費 パソコン							0
消耗品費 お茶・コピー用紙・宛名シール・その他						196,443	196,443
水道光熱費 電気料金						21,424	21,424
負担金 みんなねっと会費・みんなねっと大会・コンボ講読料・その他会費						145,000	145,000
キンキブロック会費・障害フォーラム・人権センター会費購読料							0
地代家賃 事務所家賃						633,924	633,924
使用料及び賃貸料 会場使用料						40,620	40,620
リース料 コピー機(カウンタ代金)・電話・パソコン保守契約						610,788	610,788
保険料 火災保険							0
租税公課 印紙						2,260	2,260
支払手数料 振込手数料・公益法人書類手続・堀田税理士						322,750	322,750
雑費						1,884	1,884
支出合計	1,824,922	2,873,690	811,260	5,509,872	814,460	2,604,939	8,929,271
当期収支差額	-75,922	-233,240	-270,260	-579,422	0	489,693	-89,729

財 産 目 録

令和 4 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金 預金	手許保管 普通預金 三菱UFJ銀行谷町支店 三菱UFJ銀行谷町支店 三菱UFJ銀行谷町支店 郵便貯金 郵便振替受払帳	運転資金として 運転資金として	11,966 801,632 678,298 2,546,182 675,702 629,549
	前払金	地代家賃	法人事務所家賃 R3年4月	52,277
流動資産合計				5,395,606
(固定資産)	基本財産 特定資産 その他固 定資産	器具工具備品	パソコン ビデオ機器 ノートパソコン パソコン ノートパソコン	法人事務所保有 法人事務所保有 法人事務所保有 法人事務所保有 法人事務所保有
				2 1 1 53,030 103,813
固定資産合計				156,847
資産合計				5,552,453
(流動負債)	未払金	理事に対する未払額 相談員に対する未払額 相談員他に対する未払 額	法人事業に供する交通費未払分 公益事業に供する報償費等未払分 公益事業に供する交通費未払分	560 221,242 17,160
	前受金 預り金	法人に対する前受額 講師等からの預り 近畿ブロック家族の集 いからの預り	個人賛助会費 R4年度分 源泉所得税 近畿ブロック会場費	44,500 11,333 6,287
流動負債合計				301,082
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				301,082
正味財産				5,251,371

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
合計				

## 第3号議案

### 監査報告書

令和4年4月26日

公益社団法人大阪府精神障害者家族会連合会  
代表理事 倉町公之 殿

監事 堀田 久雄



監事 誓山 京子



私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

#### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

#### 2 監査の結果

##### （1）事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### （2）計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

# 第5号議案

2022年（令和4年）度 収支予算書

公益社団法人 大阪府精神障害者家族会連合会

勘定科目	(公益事業)			小計	法人会計	合計
	社会参加支援 (福祉講座)	相談支援 (相談事業)	共同募金 (だいかれん誌)			
収入						
会費収入(家族会・賛助)		480,000		480,000	480,000	960,000
補助金(委託費含)	1,750,000	2,004,000		3,754,000		3,754,000
助成金(共同募金配分金)			541,000	541,000		541,000
寄附金(病院・クリニック)		376,000	309,000	685,000		685,000
寄付金(理事・相談員・他)		248,000		248,000	1,968,000	2,216,000
寄附金(特別寄附金)		900,000		900,000		900,000
雑収入(受取利息含)						0
他会計より振替						0
その他財産より						0
収入合計	1,750,000	4,008,000	850,000	6,608,000	2,448,000	9,056,000
支出						
事業費計	1,750,000	4,008,000	850,000	6,608,000		6,608,000
相談員手当		3,516,000		3,516,000		3,516,000
旅費交通費	220,000	392,120	80,000	692,120		692,120
通信運搬費	90,000		48,000	138,000		138,000
印刷製本費	600,000	55,000	280,000	935,000		935,000
消耗什器備品費				0		0
消耗品費	40,000		50,000	90,000		90,000
負担金			32,000	32,000		32,000
報償費	550,000		360,000	910,000		910,000
使用料及び賃貸料	250,000	44,880		294,880		294,880
他会計へ振替				0		0
事務費				0		0
管理費計	0	0	0	0	2,448,000	2,448,000
報償費					223,000	223,000
法定福利費					8,000	8,000
渉外費					5,000	5,000
会議費					0	0
旅費交通費					70,000	70,000
通信運搬費					200,000	200,000
印刷製本費					11,000	11,000
消耗品費					150,000	150,000
水道光熱費					18,000	18,000
負担金					162,000	162,000
地代家賃					640,000	640,000
使用料及び賃貸料					0	0
リース料					571,000	571,000
保険料					3,000	3,000
租税公課					1,000	1,000
支払手数料					370,000	370,000
雑費					16,000	16,000
支出合計	1,750,000	4,008,000	850,000	6,608,000	2,448,000	9,056,000
当期収支差額	0	0	0	0	0	0





